

チャレンジシート① 学ぶ

学習日 年 月 日

単 元	年 組 番	氏名	3問
5年「農業のさかんな ^{ちいき} 地域をたずねて」			

都道府県別の米の生産量の表を見て、考えましょう。

全国の米の生産量
860.3万t

●都道府県別の米の生産量

都道府県	生産量	都道府県	生産量	都道府県	生産量
北海道	62.9	新潟	66.4	鳥取	7.3
青森	30.3	富山	21.7	島根	9.8
岩手	30.0	石川	13.9	岡山	17.0
宮城	39.9	福井	13.9	広島	13.5
秋田	52.9	山梨	2.9	山口	11.2
山形	41.5	長野	21.7	徳島	6.5
福島	38.3	岐阜	12.2	香川	7.4
茨城	41.4	静岡	8.9	愛媛	7.5
栃木	36.5	愛知	15.7	高知	5.8
群馬	9.0	三重	15.6	福岡	18.5
埼玉	17.0	滋賀	17.7	佐賀	13.1
千葉	33.8	京都	8.2	長崎	6.3
東京	0.07	大阪	2.8	熊本	19.3
神奈川	1.6	兵庫	19.4	大分	11.5
		奈良	4.8	宮崎	9.4
		和歌山	3.7	鹿児島	11.5
2013年(平成25年)農林水産省				沖縄	0.2

どれ高の多い都道府県、ベスト3はどこでしょう？
どの地方で、お米がたくさんつくられているのでしょうか？
福岡県のお米の生産量は、どれぐらいでしょう？



南魚沼地方の米づくりの仕事を確認しましょう。

●米づくりの主な仕事

1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
		種まき・ ^{なえ} 苗づくり									
			田おこし・しろかき								
				除草・様子を見て肥料を加える・農薬をまく							
			肥料をまく	田植え							
									稲刈り		
										乾燥・もみすり	
											出荷
											機械や道具の整備・片付け

☆ 米づくりの仕事について、()にあてはまる言葉を、下の []の中からえらんで書きましょう。

田植えまでに、田おこしや(**しろかき**)などを行い、栄養分のある土を作っておくことが大切です。また、トラクターやコンバインなどの(**機械**)を使い、作業時間を(**減らす**)工夫をしています。

[稲刈り・しろかき・増やす・減らす・機械・手作業]

単 元	年 組 番	13問
5年「農業のさかんな ^{ちいき} 地域をたずねて」	氏名	

1は、「チャレンジシート① 学ぶ」の「都道府県別の米の生産量」の表を見て答えましょう。

1 稲作^{いなさく}について、次の問いに答えましょう。

(1) 全国の米の生産量が多い都道府県ベスト5を、生産量の多い順に書きましょう。

- ① (新潟県) ② (北海道) ③ (秋田県) ④ (山形県) ⑤ (茨城県)

(2) 下の図は、米づくりの主な仕事です。()の中に、何の作業が の中からえらんで書きましょう。

- (田おこし) (しろかき) (田植え) (いねかり)

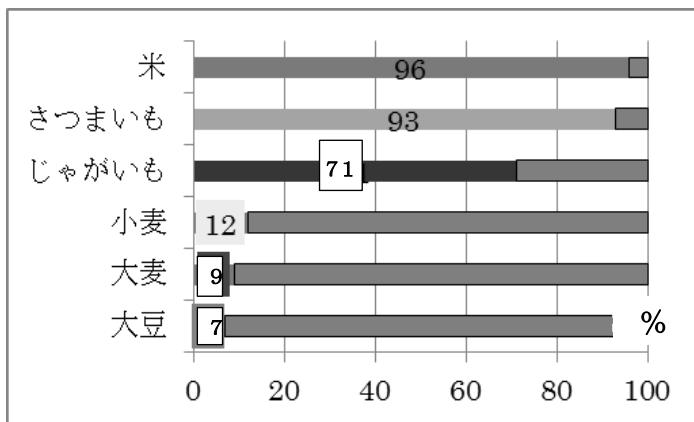


よいこの社会科 7月号 P5~6

田おこし ・ 消毒^{しょうどく} ・ 田植え ・ しろかき ・ いねかり

2 次のグラフを見て、答えましょう。

● 我が国の主なこく物やいも類^{わがくにもの}の自給率^{じきゅうりつ}



(2013年 平成25年 農林水産省)

(1) 下の文の () にあてはまる言葉を下の から選んで、記号を書きましょう。

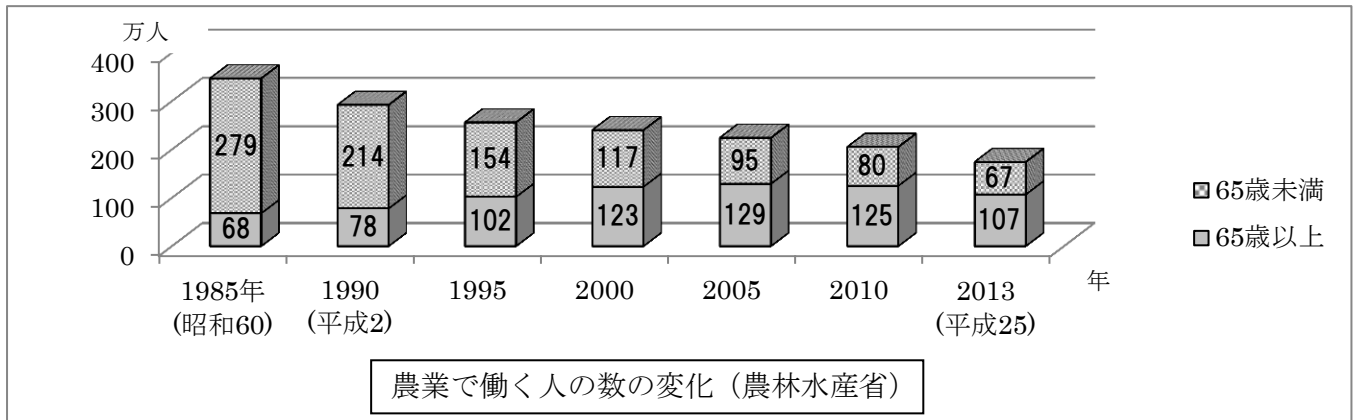
自給率が一番高い食料は (㉠) で、(㉡) %です。大豆の自給率は (㉢) %です。

日本は、大豆などの食料の多くを、外国からの (㉣) にたよっています。

㉠輸出 ㉡輸入 ㉢さつまいも ㉣大豆 ㉤米 ㉥7 ㉦12 ㉧96

単 元	年 組 番	氏名	5 問
5 年「農業のさかんな ^{ちいき} 地域をたずねて」			

1 下のグラフを見て、次の問いに答えましょう。



(1) 農業で働く人の数は、どのように変化しているか、()の中に、合う言葉を書きましょう。

① 農業で働く人は、全体的に (減っている)。

② 1985年と2013年の農業で働く人の数を比べると、

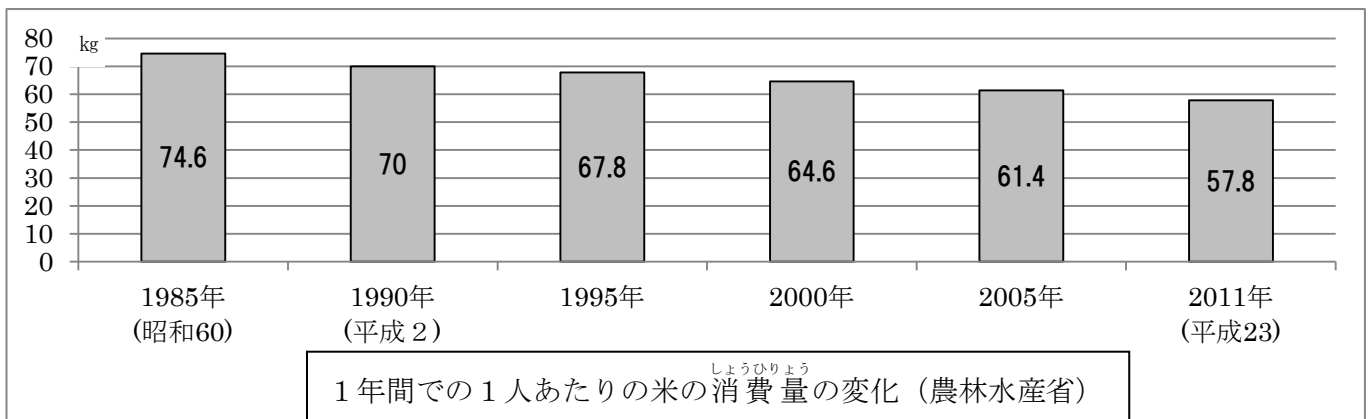
(65歳未満) の働く人の数は、かなり減ってきているが、

(65歳以上) の働く人の数は、やや増えている。

(2) ①, ②のように働く人の数が変化している理由として、考えられることを書きましょう。

- ・お米を食べる人が減って、米の生産量が減ったから。
- ・若い人の後つぎが減り、高れい者が増えてきたから。
- ・機械化が進み、人の手があまりいらなくなってきたから。など

2 下のグラフを見て、次の問いに答えましょう。



(1) 1人あたりの米の消費量が減ってきている理由について、学習したことをもとに、予想して書きましょう。

- ・食事が洋食に変わってきて、パンを食べる人が増えてきたから。
- ・食生活の変化によって、めん類を食べることが増えて、ご飯を食べることが少なくなったから。など